

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和4年度分 】

施設名	出雲市飯の原農村公園	施設所管課	農業振興課
指定管理者	一般社団法人吉栗ドリーム	指定管理期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

1. 総合評価

市	【優れていると評価した点】 施設の維持管理及び施設周辺の環境整備に特に力を入れて取り組んでいる。 新聞、ケーブルテレビなどの取材を積極的に受け、施設の周知に努めている。
	【改善すべき点】 新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、利用を拡げ、収入を確保する必要がある。
指定管理者	【優れていると評価した点】 ジャストインタイムで人を雇用している。機械・備品・治具・自動車等はほとんど中古品の再利用である。出雲市飯の原農村公園は、奥に民地があり開放型となっている関係で、管理体制が終日であるが盗難等はない。また、裏山に3つの谷の治山工事が完了したが、続いて農村公園裏側の民家上の谷の治山工事を申請している。
	【改善すべき点】 マスコミ等への情報提供は行っているが、出雲市民でも「出雲市飯の原農村公園」を知らない人が多いと思われるので、周知方法を工夫する。

2. 施設利用について

総括	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、飲食を伴うイベントを実施することは、はばかられた。屋外など、感染拡大につながりにくい利用は堅調だった。
----	------------------------------------------------------------------------

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

(単位：千円)

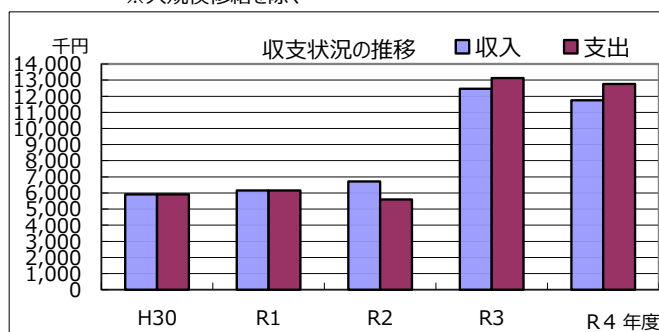
施設の収支	項目	H30	R1	R2	R3	R4
	収入		5,912	6,155	6,709	12,469
	うち指定管理料	5,020	5,073	5,120	5,370	5,370
	うち利用料	781	967	353	352	319
	その他	111	115	1,236	6,747	6,066
支出		5,912	6,155	5,590	13,120	12,765
差引		0	0	1,119	△ 651	△ 1,010

<上記以外の市の収入、支出>

(単位：千円)

市の収支	項目	H30	R1	R2	R3	R4
	収入（使用料）		0	0	0	0
支出		224	178	1,028	172	396
	うち修繕費	213	83	513	0	292

※大規模修繕を除く



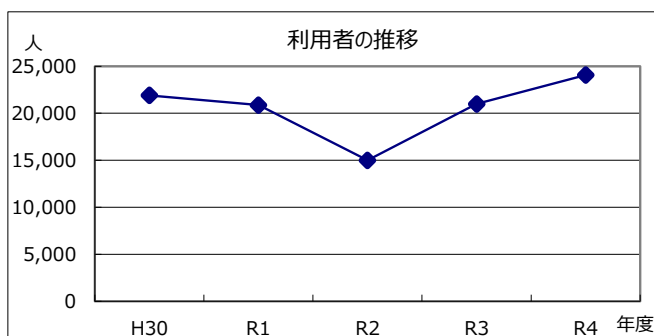
収入増・コスト削減に関する取り組み

・施設の環境整備など可能な限り職員で対応し、外部委託経費を抑え、コスト削減に努めた。

(2) 利用者の推移

(単位：人)

利用者	H30	R1	R2	R3	R4
	21,908	20,871	15,004	21,002	24,070



利用者の増に向けた取り組み・利用の動向

- ・新型コロナウイルスの影響により、野球の練習、大会、学校行事のとりやめ等、予約による利用は回復していない。
- ・同じく感染拡大防止のため、自主事業のイベントは全て中止した。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況			
施設修繕（屋外トイレ棟や屋根付き広場への防風壁新設）の意見があった。			
回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見	
17 件	①非常に良い	5 件 29.4 %	・屋根付き広場について、冬場寒いので、壁等で風を遮るとよい。 ・水洗の屋外トイレが欲しい。 ・管理者が常駐だといい。
	②良い	10 件 58.8 %	
	③ふつう	2 件 11.8 %	
	④悪い	件 0.0 %	
	⑤非常に悪い	件 0.0 %	

(4) 住民サービス向上の取り組み・事例

羊へのエサやりなどが楽しめるほか、食事やソフトクリームを提供するレストランも併設され、小さな子連れでも気軽に遊びに行ける。近隣市町からの来園者も多い。

3. 自主事業について

総括	地域の活性化のために何が必要かを常に考え、佐田町窪田地区に外食産業が無いことから、レストランを経営している。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自主事業のイベントは全て中止した。
実施状況	吉栗の食処「おちらと」経営。

4. 施設の維持管理・安全対策について

- ・設備等の保守点検を計画どおり実施し、安定した施設運営ができています。
- ・特に秋はハチの被害が出ないよう、こまめにハチの巣駆除を行っている。
- ・危機管理マニュアルを作成し、地域の緊急災害時の受け入れ体制を整えている。

5. 職員（従業員等）の接遇・研修について

救急救命研修、防災講習を実施した。